

このたびは、本商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

変更 ポリカ折板のユニット記号を変更しました。

お願い

- 商品 を正しく組立・施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。
- 商品 の組立・施工については必ず本説明書に従ってください。
- 組立 は、所定のねじを使用して最後まで締付けてください。
締付け不良は事故の原因になります。
- みだりに改造や変更はしないでください。
- 取扱説明書・使い方 & お手入れガイドブックを施主様にお渡しください。

本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。

本説明書は、「SSポートGⅡ、ゆき盛くんⅡ・耐風くんⅡ 明かり取り屋根ふき材(3山)」の取付けについて説明しています。本体の組立・施工については、本体に同梱の組立・施工説明書を併せてご覧ください。

注意
明かり取り屋根ふき材(3山)は、積雪100cm(4本柱タイプ)には使用できません。

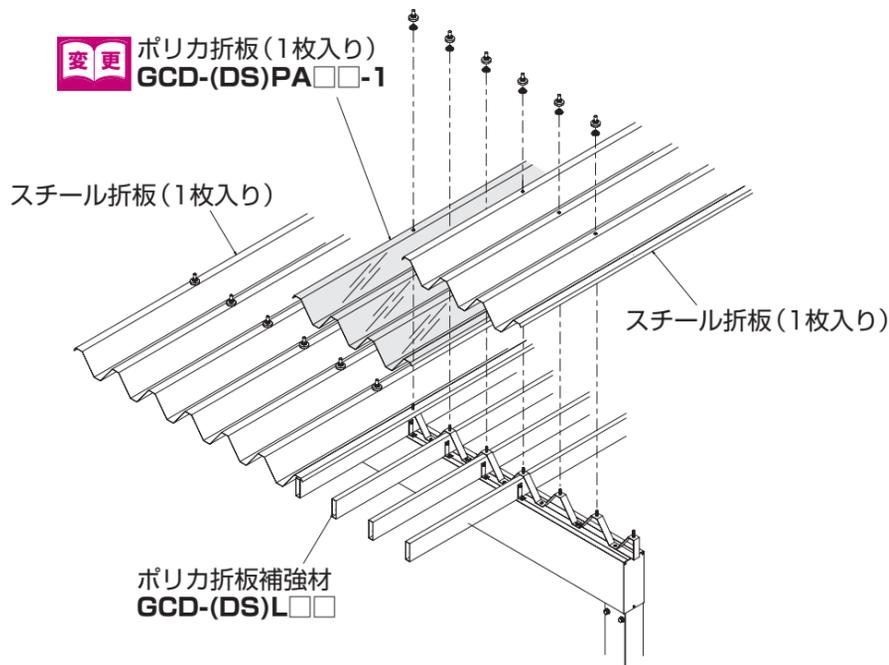
同梱一覧

■ポリカ折板補強材 GCD-(DS)L# #

姿 図					
品 名	補強材	補強材ブラケット	トラスタッピンねじ (φ5×10mm)	六角ボルト (M5×40mm)	ワッシャー (M5用)
品 番	-	3K-11044	ET-5010	SBH-M05040	W-05
個 数	4	32	32	16	32
備 考	-	補強材固定用	補強材ブラケット取付用	補強材固定用	補強材固定用

姿 図				-
品 名	スプリングワッシャー (M5用)	六角ナット (M5用)	屋根ふき材押え部品 (φ4×25mm)	組立・施工説明書
品 番	SW-05	N-M05	3K-14421	-
個 数	16	32	20	1
備 考	補強材固定用	補強材固定用	折板固定用	-

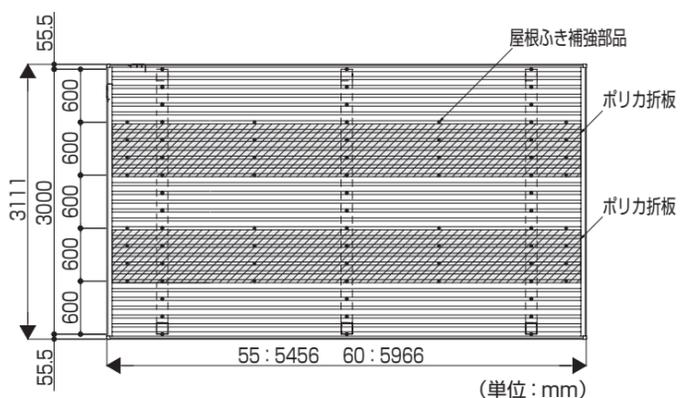
全体構成図



寸法図

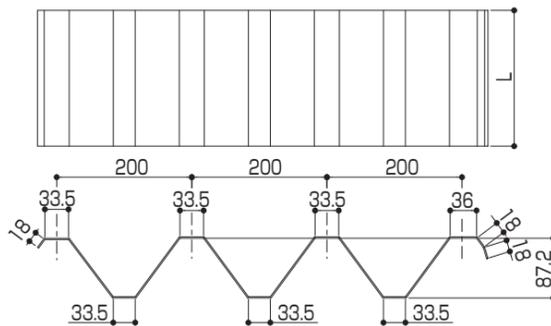
■W: 30

1台用: 6本柱タイプ



- 本図は、積雪100cm6本柱タイプにポリカ折板を2枚割付ける場合の納まり例です。
- 斜線部はポリカ折板を示します。
- 補強材はポリカ折板1枚当り、必ず4本取付けてください。
- ポリカ折板は、2枚連続しての使用や、両端部への取付け、連棟部をまたぐ取付けはできません。
- 1台用で最大2枚、2台用(W:48)で最大3枚、2台用(W:55,60)で最大4枚、3台用で最大5枚まで使用できます。

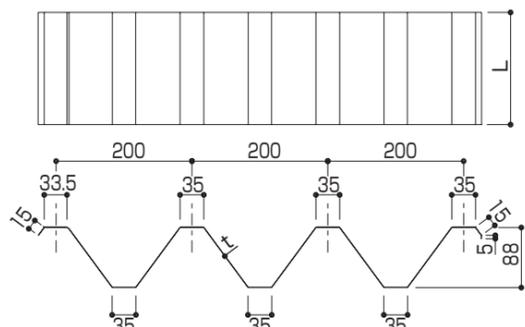
●ポリカ折板



■ポリカ折板(1枚入り)

ユニット記号	寸法(L×t)	L
GCD-(DS)PA55-1	5390×2.0	55
GCD-(DS)PA60-1	5900×2.0	60

●スチール折板



■ポリカ折板補強材

ユニット記号	カーポートL	L
GCD-(DS)L55	5390	55
GCD-(DS)L60	5900	60

(単位: mm)

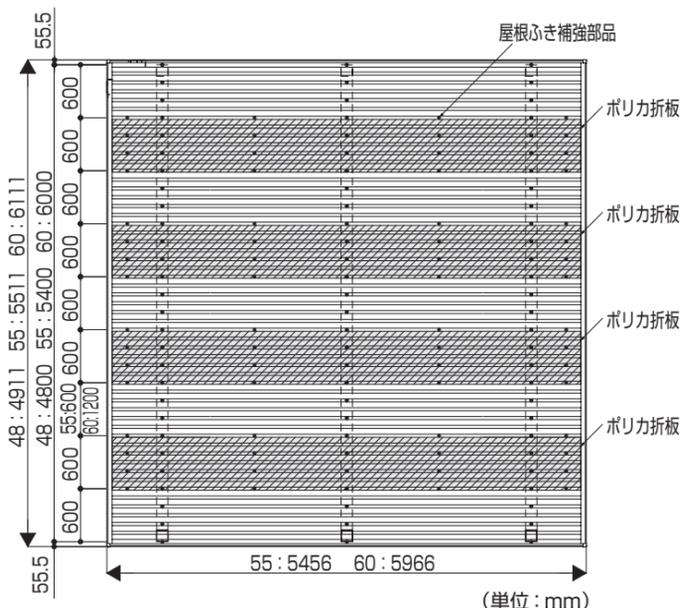
■スチール折板(1枚入り)

L	寸法(L×t)
55	5390×0.6
	5390×0.8
60	5900×0.6
	5900×0.8

(単位: mm)

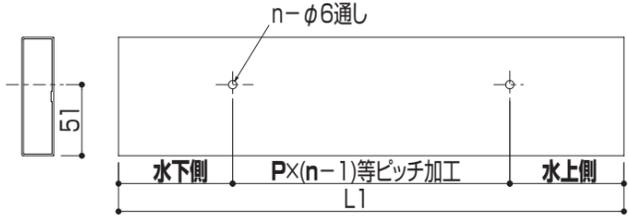
■W: 48、55、60

2台用: 6本柱タイプ



1. 加工

① ポリカ折板補強材の穴加工



L	補強材長さ L1	側面から見た柱本数	P	n	水下側	水上側
55	5390	2	3102	2	1103	1185
		3	2101	3	553	635
		4	1501	4	403	485
60	5900	2	3402	2	1208	1290
		3	2101	3	808	890
		4	1501	4	658	740

(単位: mm)

お願い

3面囲いおよび、柱移動をした場合は、穴位置を移動した柱にあわせて施工してください。

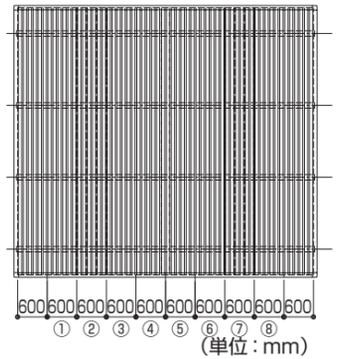
② 梁の穴加工



n: ポリカ折板数

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
A	900	1500	2100	2700	3300	3900	4500	5100

水上側

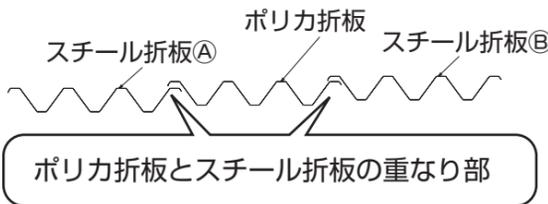


(単位: mm)

③ ポリカ折板・スチール折板の穴加工

「SSポートGⅡ、ゆき盛くんⅡ・耐風くんⅡ」

本体の組立・施工説明書を参照し、加工を行い、その後、下表を参考にポリカ折板、およびポリカ折板とスチール折板の重なり部にφ12の穴を追加してください。



◆ポリカ折板取付用φ12穴加工位置

L	折板長さ L2	側面から見た柱本数	加工位置 (φ12)
55	5390	2	200 944 775.5 775.5 775.5 775.5 944 200
		3	200 394 1050.5 1050.5 1050.5 1050.5 394 200
		4	200 244 750.5 750.5 750.5 750.5 750.5 244 200
60	5900	2	200 1049 850.5 850.5 850.5 850.5 1049 200
		3	200 649 1050.5 1050.5 1050.5 1050.5 649 200
		4	200 499 750.5 750.5 750.5 750.5 750.5 499 200

(単位: mm)

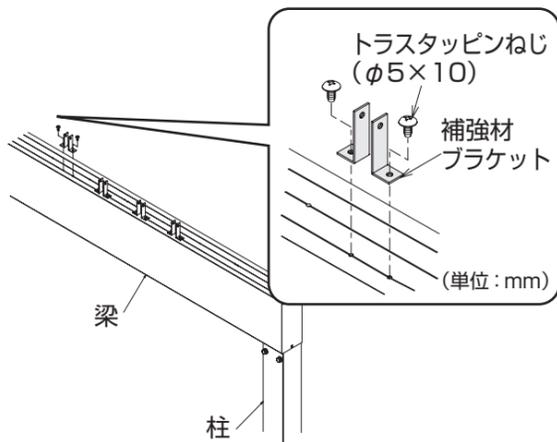
積雪100mm6本柱タイプ(L55)の場合の加工例

断面図	加工内容
スチール折板A	4-φ12 200 394 1050.5 1050.5 1050.5 1050.5 394 200
ポリカ折板	16-φ12 200 394 1050.5 1050.5 1050.5 1050.5 394 200
スチール折板B	4-φ12 200 394 1050.5 1050.5 1050.5 1050.5 394 200

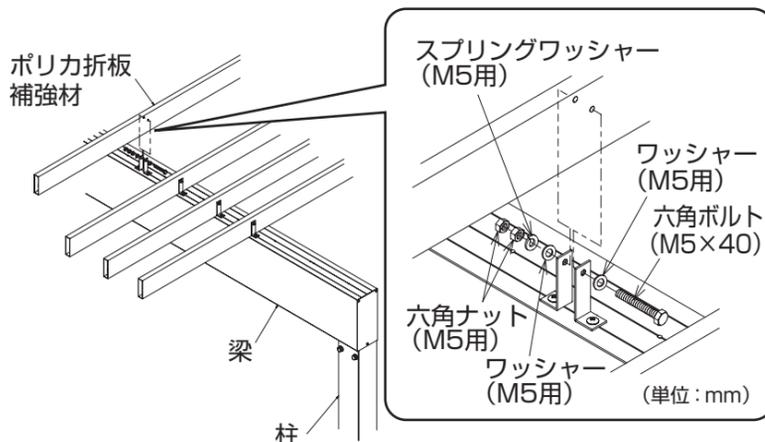
(単位: mm)

2. ポリカ折板の取付

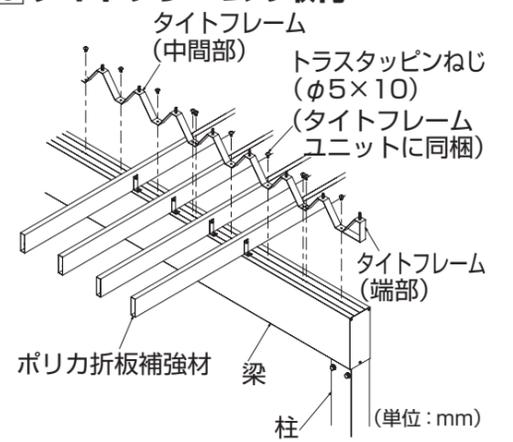
① 補強材ブラケットの取付



② ポリカ折板補強材の取付



③ タイトフレームの取付



④ ポリカ折板の取付

お願い

ポリカ折板、スチール折板には向きがありますので確認してください。逆向きに取付けると雨漏りの原因になります。

屋根勾配が推奨値より緩くなった場合

軒先尾垂れを加工してください。加工しないと、折板の下面に水がまわり込んでくるおそれがあります。

